

1. 研究発表

(1) 学会誌等

1. 西原克成：学童期の健康教育と生活習慣指導－小児口腔疾患の生体力学的要因とその予防－. 日健教誌(日本健康教育学会誌), 1(1) : 5-8, 1994.
2. 西原克成：ヒューマンダイナミックス－人間工学－ 生命形態の基本設計図と人体の構造欠陥. 日本機械学会 シンポジウム：ヒューマン：ダイナミックス講演論文集 : 38-43, 1994.
3. 西原克成：スポーツとバイオメカニクスとヘルスプロモーション. 日本機械学会 シンポジウム：ヒューマン：ダイナミックス講演論文集 : 66-86, 1994.
4. 西原克成, 丹下 剛：免疫系疾患と口呼吸習癖との関連－人類特有の疾患と免疫学の新しい概念－. 日口診誌, 7(2) : 243-262, 1994.
5. 西原克成：Haeckel・三木成夫の形態学と芸術の Anatomy. 美術解剖学雑誌, 3(1) : 39-45, 1995.
6. 西原克成：顔の形と Wolff の法則について. 顎顔面バイオメカ, 2(1):8-12, 1996.
7. Katsunari Nishihara, Yoko Sato, Masaaki Morisawa : Morphology of the Viscerocranium and Evolution of Vertebrates -Evidence of Experimental Neoteny Using Ascidia-. J Oromax Biomech, 2(1):16-18, 1996.
8. Katsunari Nishihara, Hiroshi Kabasawa : Relations between Gravity and Cell Differentiation in Vertebrates -A New Concept of Immunology-. J Oromax Biomech, 2(1):19-22, 1996.
9. 西原克成：芸術活動とヘルスケア－. 美術解剖学雑誌, 3(2):7-14, 1996.
10. 西原克成：哺乳動物の生命の掟とヒトの生き方 その1 ど忘れ生物学とど忘れ医学. 自然医学, 371:32-36, 1997.
11. 西原克成：顔の科学－生命進化を顔で見る－. 日本顎咬合学会誌, 18(4): 481-492, 1997.
12. 西原克成：口呼吸習癖による免疫系・骨格系の機能障害とその治療－顎口腔の機能性疾患と機能療法について－. 日本一般臨床医矯正研究会, 8: 67-90, 1997.
13. 西原克成, 立川 統, 田中順三, 広田和士：実験進化学手法によるセメント質誘導型のアパタイト人工歯根の開発. 顎顔面バイオメカ, 2(2): 59-70, 1996.
14. 西原克成：骨格系成体材料研究の最近の進歩と生命科学の統一理論－バイオマテリアルによる脊椎動物の謎の解明に関する研究－, 人工臓器, 26(4): 840-848, 1997.

15. 西原克成：哺乳動物の生命の掟とヒトの生き方 その2 生命形態の謎とバイオメカニクス. 自然医学, 372:38-43, 1997.
16. 西原克成：哺乳動物の生命の掟とヒトの生き方 その3 容姿・容貌のバイオメカニクスと免疫システム. 自然医学, 373:38-43, 1997.
17. 西原克成: Wolff の法則と脊椎動物の進化様式 -骨髄造血の意義と免疫系の進化-. 油壺シンポジウム 抄録 2: 51-56, 1997
18. Nishihara, K. and Nakagiri, S. : Biomechanical Research on Junction System of Bone with Biomaterials . Bio-Medical Materials and Engineering, 4(3): 151-159,1994.
19. Nishihara, K. and Nakagiri, S. : Biomechanical Studies on Newly Tailored ArtificialDental Root. Bio-Medical Materials and Engineering, 4(3): 141-149, 1994.
20. Nishihara, K :Application of Bioactive Ceramics for Functional Surgery in Masticatory Organs, Bio-Medical Materials and Engineering, 4(3): 161-170, 1994.
21. Katsunari Nishihara, Masashi Nakamura, Shigeru Nakagiri : Biomechanical Stydies on Shape Effect of Hydroxyapatite Artificial Root Upon Surrounding Jawbone. Clinical Materials, 16 : 127-135, 1994.
22. Katsunari Nishihara : The origin of the biomechanics and morphology of the viscerocranium.J Oromax Biomech, 1(1): 2-4, 1995.
23. Katsunari Nishihara:What is the viscerocranium from the standopoint of vertebrate evolution. J Oromax Biomech, 1(1): 73-78, 1995.
24. Katsunari Nishihara : The basic construction of vertebrate, structural defects in the human body and a new concept of the immune system. J Oromax Biomech, 1(1): 79-87, 1995.
25. K.Nishihara, S.Nakagiri : Biomechanical Investigation of Implant Failure in Bone-Bioceramics Juncture System. Materials in Clinical Applications: 491-502, ed.by P.Vincenzini, 1995.

(2)口頭発表

国際学会

1. K.Nishihara : Biomechanical Properties of the Viscerocranium - Biomechanics for Human Facial Deformity-. Abstracts 1: 64, Second World Congress of Biomechanics, Amsterdam, the Netherlands, July 10-15, 1994.

2. K.Nishihara and S.Nakagiri : Optimization of Newly Tailored Artificial Dental Root by Means of Finite Element Analyses. Abstracts 1: 70, Second World Congress of Biomechanics, Amsterdam, the Netherlands, July 10-15, 1994.
3. K.Nishihara and S.Nakagiri : Biomechanically, What is a Tooth?. Abstracts 1: 70, Second World Congress of Biomechanics, Amsterdam, the Netherlands, July 10-15, 1994.
4. Katsunori Nishihara: Comparative studies on apatite artificial root of ankylotic and gomphotic type. Second International Symposium on Apatite, Tokyo, July 3-7, 1995, Abstracts of Second International Symposium on Apatite, P-19, 1995.

特別講演・招待講演・教育講演・シンポジウム等

1. K.Nishihara, S.Nakagiri : Biomechanical Investigation of Implant Failure in Bone-Bioceramics Junctionure System. Materials in Clinical Applications : 491-502, ed.by P.Vincenzini, (Proceedings: 228, the 8th CIMTEC-World Ceramics Congress and Forum on New Materials, Florence, Italy, June 28-July 4, 1994) 1995.
2. 西原克成: 系統発生学とバイオメカニクス - 脊椎動物の進化の生体力学 -. 日本機械学会, 第3回バイオエンジニアリングシンポジウム、福岡、1月20-21日, 講演論文集, 940(5):84-85, 1994.
3. 西原克成: 人類の進化と人工臓器 (: 異分野からのメッセージ, 人間と機械を考える) . 第72期通常総会講演会, 1995年3月29日-3月31日, 東京早稲田大学, 日本機械学会第72期通常総会講演会論文集(No.95-1):495-496, 1995.
4. 西原克成: 顔学への期待. フォーラム顔学'96(第1回日本顔学会大会),
5. 西原克成: 口と全身の発生学的関連性. 平成8年12月8日, 朝日大学, 顔面バイオメカ, 2(1):54-57, 1996.
6. 西原克成: 顔の科学-生命進化を顔で見る-, 第15回日本顎咬合学会学術大会, 平成9年4月26,27日, 東京国際フォーラム, 生命形態の進化を顔で見る. 日本顎咬合学会誌, 18(4): 481-492, 1997.
7. 西原克成: 容姿・容貌の医学と免疫病. 第37回日本生理人類学会、平成9年6月30-1日, 日本女子体育大学, 第37回日本生理人類学会抄録集: 29, 1997.
8. 西原克成: 生命形態の進化を顔で見る. 進学情報センター主催シンポジウム, 「かたちの科学」, 東京大学教養学部 11号館, 平成9年4月21,22日, 進

学情報センターニュース, 7, 1997.

9. 西原克成: 口呼吸習癖による骨格系機能障害とその治療法について. 日本一般臨床医矯正研究会 創設 15 周年記念学術大会 1996 年 9 月 14,15 日, 東京, 日本一般臨床医矯正研究会 創設 15 周年記念学術大会抄録集: 30, 1996.
10. 咬合とバイオメカニクス. 第 7 回日本全身咬合学会学術大会, 1997 年 11 月 29, 30 日, 東京, 第 7 回日本全身咬合学会学術大会抄録集, 35

学術大会等

1. 西原克成: 口腔疾患のバイオメカニカル要因の解析. 第 48 回日本口腔科学会総会, 別府, 4 月 21, 22 日, 口科誌, 43(5):841, 1994.
2. 西原克成: 咀嚼器官の機能外科療法 - 顎口腔領域の特徴的手術手技 -. 第 39 回日本口腔外科学会総会, 名古屋, 1994 年 11 月 7, 8, 9 日, 抄録集: 119, 日本口腔外科学会雑誌, 40(13):1370, 1994.
3. 西原克成, 丹下 剛: 免疫系疾患と口腔の疾病. 第 39 回日本口腔外科学会総会, 名古屋, 1994 年 11 月 7, 8, 9 日, 抄録集: 160, 日本口腔外科学会雑誌, 40(13):1433-1434, 1994.
4. 西原克成: 歯とは何か? - 脊椎動物の基本体制と顎顔面頭蓋の器官特性について -. 第 2 回顎顔面バイオメカニクス学会, 東京, 1994 年 11 月 18, 19 日, 講演論文集: 3 - 5, 1994.
5. 西原克成, 本日淳一, 広野勝明: 顔面の機能訓練法. 第 2 回顎顔面バイオメカニクス学会, 東京, 1994 年 11 月 18, 19 日, 講演論文集: 71-72, 1994.
6. 西原克成: 気道の生体力学と免疫疾患について. 第 21 回日本臨床バイオメカニクス学会, 新潟, 1994 年 10 月 21, 22 日, 抄録集: 168, 1994.
7. 西原克成: スポーツにおける呼吸・気道系と免疫系の関連. 日本機械学会 (No.95-3) 第 4 回バイオメカニクスカンファレンス, 1995 年 1 月 19-20 日, 名古屋, 講演論文集: 43-45, 1995.
8. 西原克成, 高久田和夫, 小田哲治, 中桐 滋: 骨の生体力学と流動電位. 日本機械学会 (No.95-26), 第 4 回バイオエンジニアリングシンポジウム, 1995 年 7 月 25-26 日, 新潟, 第 4 回バイオエンジニアリングシンポジウム講演論文集: 163-164, 1995.
9. 西原克成, 高久田和夫, 小田哲治, 中桐 滋: スポーツによる免疫系疾患の予防. 日本機械学会 (No.95-26), 第 4 回バイオエンジニアリングシンポジウム, 1995 年 7 月 25-26 日, 新潟, 第 4 回バイオエンジニアリングシンポジウム講演論文集: 187-188, 1995.
10. 西原克成: 実験進化学手法によるセメント質誘導型と骨性癒着型人工歯根の

- 生物学的違いについて，日本口腔インプラント学会，第 15 回関東甲信越支部総会，1995 年 9 月 10 日，松本歯科大学，第 15 回関東甲信越支部総会プログラム・抄録集，:29,1995.
11. 西原克成：Haeckel・三木成夫の形態学と芸術の Anatomy. 第 2 回美術解剖学会大会，平成 7 年 7 月 22 日，東京下芸術大学，第 2 回美術解剖学会講演要旨集：13.1995.
 12. 西原克成，高久田 和夫，広田和士：骨の生体力学特性の解明と人工骨格による細胞分化の誘導. 第 17 回日本バイオマテリアル学会大会，平成 7 年 10 月 16-17 日，東京国立衛生試験所，第 17 回日本バイオマテリアル学会大会予行集,87,1995.
 13. 西原克成：トレーニングによる上達と生体構造の変化 —生体力学刺激による神経細胞の対応と遺伝子発現—. 日本機械学会 (No.95-45)，ジョイント・シンポジウム 1995(スポーツ工学シンポジウム)(シンポジウム:ヒューマン・ダイナミックス)，平成 7 年 10 月 19-21 日，東京 東京工業大学，日本機械学会シンポジウム講演論文集，15-17, 1995.
 14. 西原克成：骨の特性とトレーニング法の改善 —骨の力学によるリモデリングと遺伝子の発現について—. 日本機械学会 (No.95-45)，ジョイント・シンポジウム 1995(スポーツ工学シンポジウム)(シンポジウム:ヒューマン・ダイナミックス)，平成 7 年 10 月 19-21 日，東京 東京工業大学，日本機械学会シンポジウム講演論文集，150-152, 1995.
 15. 西原克成：骨の生体力学特性の解明と人工歯根周囲骨の改造. 第 40 回日本口腔外科学会総会，平成 7 年 10 月 19-20 日，東京，国立教育会館，日本口腔外科学会雑誌，41(13)第 40 回総会号：84, 1995.
 16. 西原克成：顔の生物学的特徴と免疫学の新しい概念. 第 3 回顎顔面バイオメカニクス学会学術大会，平成 7 年 12 月 2 - 3 日，東京歯科大学，顎顔面バイオメカニクス学会学術大会プログラム・講演論文集：17-18, 1995.
 17. 西原克成：実験進化学手法による脊椎動物の特徴の解明. 第 3 回顎顔面バイオメカニクス学会学術大会，平成 7 年 12 月 2 - 3 日，東京歯科大学，顎顔面バイオメカニクス学会学術大会プログラム・講演論文集：25-27, 1995.
 18. 西原克成：骨性癒着と靭帯結合の人工歯根の生体力学的比較研究. 第 3 回顎顔面バイオメカニクス学会学術大会，平成 7 年 12 月 2 - 3 日，東京歯科大学，顎顔面バイオメカニクス学会学術大会プログラム・講演論文集：41-45, 1995.
 19. 西原克成：口呼吸習癖と人類特有の免疫病との関連について. 第 11 回日本歯科心身医学会学術大会，平成 8 年 7 月 25,26 日，東京，第 11 回日本歯科心身医学会学術大会プログラム・抄録集：50, 1996.

20. 西原克成：芸術活動と顔面頭蓋の機能性疾患. 第11回日本歯科心身医学会学術大会, 平成8年7月25,26日, 東京, 第11回日本歯科心身医学会学術大会プログラム・抄録集: 51, 1996.
21. 西原克成, 田中順三: 骨性癒着と線維結合状態の天然型人工歯根の生体力学的比較研究. 第26回日本口腔インプラント学会総会, 平成8年9月12-14日, 岡山, 第26回日本口腔インプラント学会総会抄録集: 47, 1996.
22. 西原克成: 顔面頭蓋の器官特性について. フォーラム顔学'96(第1回日本顔学会大会), 平成8年8月31日, 9月1日, 東京, フォーラム顔学'96第1回日本顔学会大会予稿集: 39, 1996.
23. 西原克成, 佐藤陽子, 森沢正明: 生物の骨格系物質とW.Rouxのバイオメカニクス -マボヤによる力学対応進化学の検証-. 日本機械学会 M & M '96 材料力学部門講演会, 平成8年10月3, 4日, 三重県津市, 平成8年度材料力学部門講演会講演論文集, Vol. A:133-134, 1996.
24. 西原克成, 佐藤陽子, 松田良一, 森沢正昭: 顔面頭蓋の器官特性の解明に関する研究 -その1-. 第41回日本口腔外科学会総会, 平成8年11月7, 8日, 東京, 日本口腔外科学会雑誌, 42(13): 132, 1996.
25. 西原克成: 顔面骨格の歪みと免疫系疾患の関連性. 第10回日本口腔診断学会, 5月17日, 東京 日本大学会館, 第10回日本口腔診断学会総会プログラム・抄録集, 56, 1997.
26. 西原克成: 口腔の機能性疾患の診断と治療. 第10回日本口腔診断学会, 5月17日, 東京 日本大学会館, 第10回日本口腔診断学会総会プログラム・抄録集, 57, 1997.
27. 西原克成, 森沢正明: ホヤの幼形進化と棘魚類. 第30回日本発生生物学会, 平成9年5月27-29日, 筑波, 第30回日本発生生物学会要旨集: 183, 1997.
28. 西原克成: 命の象徴のまがたまと生命進化. 第6回三木成夫記念シンポジウム, 1997年7月18日, 東京医科歯科大学, 第6回三木成夫記念シンポジウム抄録 発生と進化: 5a-b, 1997.
29. 西原克成: 三木成夫の形態学と芸術のアナトミー 3 (1) 幼形進化の謎. 第4回美術解剖学会, 1997年7月19日, 東京芸術大学, 第4回美術解剖学会講演要旨集: 7, 1997.
30. 西原克成: 三木成夫の形態学と芸術のアナトミー 3 (2) 精神と心と魂の関係. 第4回美術解剖学会, 1997年7月19日, 東京芸術大学, 第4回美術解剖学会講演要旨集: 8, 1997.
31. 西原克成: ホヤの会, 平成9年4月12日, 東大理学部附属油壺臨海実験所
32. 西原克成: 形の進化と顔 -生命情報系の暗号解読-. フォーラム顔学'97(第

- 2回日本顔学会大会), 平成9年8月30-31日, 国立科学博物館, フォーラム
顔学'97 第1回日本顔学会大会予稿集:47, 1997.
33. 西原克成, 田中順三: 21世紀の人工歯根開発の必要にして充分なる条件の
探求. 日本口腔インプラント学会 17回関東・甲信越支部総会, 平成9年9
月21日, 17回関東・甲信越支部総会抄録集, 30, 1997.
34. 生命進化を顔で解く -力学対応進化学の実験による検証-. 顎顔面バイオ
メカ, 3(1): 11-12, 1997.

(3)出版物

1. 西原克成: 顎口腔疾患とバイオメカニクスーその1 現代の歯科口腔科のた
めの臨床バイオメカニクス-. the Quintessence, 13(1):123-134, 1994.
2. 西原克成: 顎口腔疾患とバイオメカニクスーその2 機械臓器の概念と機能
的治療法-. the Quintessence, 13(2):131-142, 1994.
3. 西原克成: 顎口腔疾患とバイオメカニクスーその3 臨床生体力学と機能外
科療法-. the Quintessence, 13(3):135-148, 1994.
4. 西原克成: 学童期児童の口腔疾患と生活習慣指導. Dental review (日本歯
科評論), 618:81-94, April, 1994.
5. 西原克成: 口腔科臨床医学の新しい体系を考える 1 -顎・口腔・顔面領
域の医学と口腔科の概念-. 歯界展望, 83(3): 716-736, 1994
6. 西原克成: 口腔科臨床医学の新しい体系を考える 2 -顎口腔領域の疾病
と生体力学-. 歯界展望, 83(4): 902-920, 1994
7. 西原克成: 口腔科臨床医学の新しい体系を考える 3 -顎顔面の骨格構造
と機能外科療法-. 歯界展望, 83(5): 1145-1155, 1994.
8. 西原克成: 口腔科臨床医学の新しい体系を考える 4 -口腔疾患の全身的
影響と生体力学-. 歯界展望, 83(6): 1418-1428, 1994.
9. 西原克成: 口腔科医学の新しい体系を考える 5 -骨格系器官の進化と顔
面・口腔の医学-. 歯界展望, 84(1): 174-188, 1994.
10. 西原克成: きれいな歯並び正しい噛み合わせ. 健やかファミリー6月号,
1995.
11. 西原克成: いい顔トレーニング法. 学習だより 秋号, (社)日本理容教育,
1995.
12. 西原克成: 震災でわかった歯の話 -歯と朽ち免疫病と口の使い方の関係-.
神戸歯科医師会, 1995.
13. 西原克成: 口呼吸習癖と人類特有の疾患との関連 -現代医学の盲点-. 治
療, 78(8):150-151, 1996.
14. 西原克成: 顔の科学. 日本教文社, 東京, 1996.

15. 西原克成: 呼吸健康術. 法研, 東京, 1996.
16. 顔の左右差と健康差 -原因と解決策-. ポーラ化粧文化, Nov. 1996.
17. 西原克成: 現代医学の盲点と生命科学の統一理論 1. 顔の医学と進化学. 治療, 79(7): 161-165, 1997.
18. 西原克成: 現代医学の盲点と生命科学の統一理論 2. 子育て5つの誤りと生活習慣5つの誤り. 治療, 79(8): 145-149, 1997.
19. 西原克成: 現代医学の盲点と生命科学の統一理論 4. 骨休めと重力解除の健康術. 治療, 79(10): 151-156, 1997.
20. 西原克成: 重力ラマルキズム. 最新科学シリーズ 科学10大理論 進化論争特集, 108-119, 学研, 1997.
21. 西原克成: 生物は重力が進化させた. 講談社 ブルーバックス, 東京, 1997.
22. 西原克成: 口腔領域における機能性疾患の診断と治療(1) 総論. 歯界展望, 91(1): 195-203, 1998.
23. 西原克成: 口腔領域における機能性疾患の診断と治療(2) 各論. 歯界展望, 91(2): 449-459, 1998.

(4)その他の関連発表

1. 学童期児童の健康教育と口腔周辺の躰. 平成6年度 川口市学校保健会総会, 平成6年6月8日, 川口総合分化センター総会資料, :12-20, 1994.
2. 顎・口・顔面のセルフケア -全身的影響からみて. 大阪本町ロータリークラブ, 1995年10月31日
3. 動物の顔とヒトの顔. 山崎動物学園, 1996年9月27日
4. 生命進化を顔でみる. 新潟大学歯学部同窓会, 1997年2月8日
5. 口腔領域における機能性疾患の診断と治療. 1997年8月2日
6. 口腔・臨床医学の新しい体系. 京都府歯科保険医協会, 1997年9月27日
7. 生命形態の進化を顔でみる. 東京都港区芝歯科医師会, 1997年10月30日
8. 顔の科学 -生命形態の進化を顔でみる-. 東京都練馬区歯科医師会, 1997年11月11日
9. 生命進化を顔でみる -口腔科臨床医学の夜明け-. 広島大学歯学部歯科補綴第二講座同門会, 1997年11月16日
10. これまで解った口腔機能と全身の健康との関係 大阪府歯科医師会公衆歯科衛生研修会, 1997年12月10日
11. これまで解った口腔機能と全身の健康との関係 大阪府歯科医師会公衆歯科衛生研修会, 1997年12月10日
12. 顔の科学 -脊椎動物の進化学と機能性の疾患- 北海道大学歯学部同窓会,

1998年2月8日

14. これまで解った口腔機能と全身の健康との関係 松戸歯科医師会, 1998年2月21日
15. 生命進化を顔でみる -口腔科臨床医学と生体力-松戸歯科医師会, 1998年2月28日

(5) 広報活動

1. 日本テレビ ジパングあさ6 体が一番 1995年1月31日
2. フジテレビ おはようナイスデイ 1995年2月22日
3. テレビ朝日 週間地球TV 1995年3月1日
4. 大阪毎日放送 目玉のウロコ 1995年4月15日
5. テレビ福岡 1995年1月31日
6. テレビ朝日 峰 竜太の元気が一番 1995年4月5日
7. 毎日新聞 生活いきいき家庭 寝癖・かみ癖にご注意 1995年9月13日
8. 朝日小学生新聞 生活習慣が歯並びに影響 1995年10月4日
9. 産経新聞, 免疫システムを狂わせ顔にゆがみ, 1995年11月1日
10. STV ラジオ ホットライン 1996年12月
11. 日刊ウベニチ 顔つき, 歯並び, 姿勢のゆがみ 長年の生活習慣が影響
1996年10月5日
12. 岐阜新聞 ゆがんだ歯並びや顔つき 1996年10月2日
13. テレビ東京, レディス4, 1997年5月1日
14. 日本テレビ, 思っきりテレビ, 1997年8月22日
15. ラジオ短波 寝相・片噛み・口呼吸, 生活習慣3つの癖, 1997年8月12日
16. NHK おもしろ学問人生 重力は生物を進化させる, 1998年2月24日